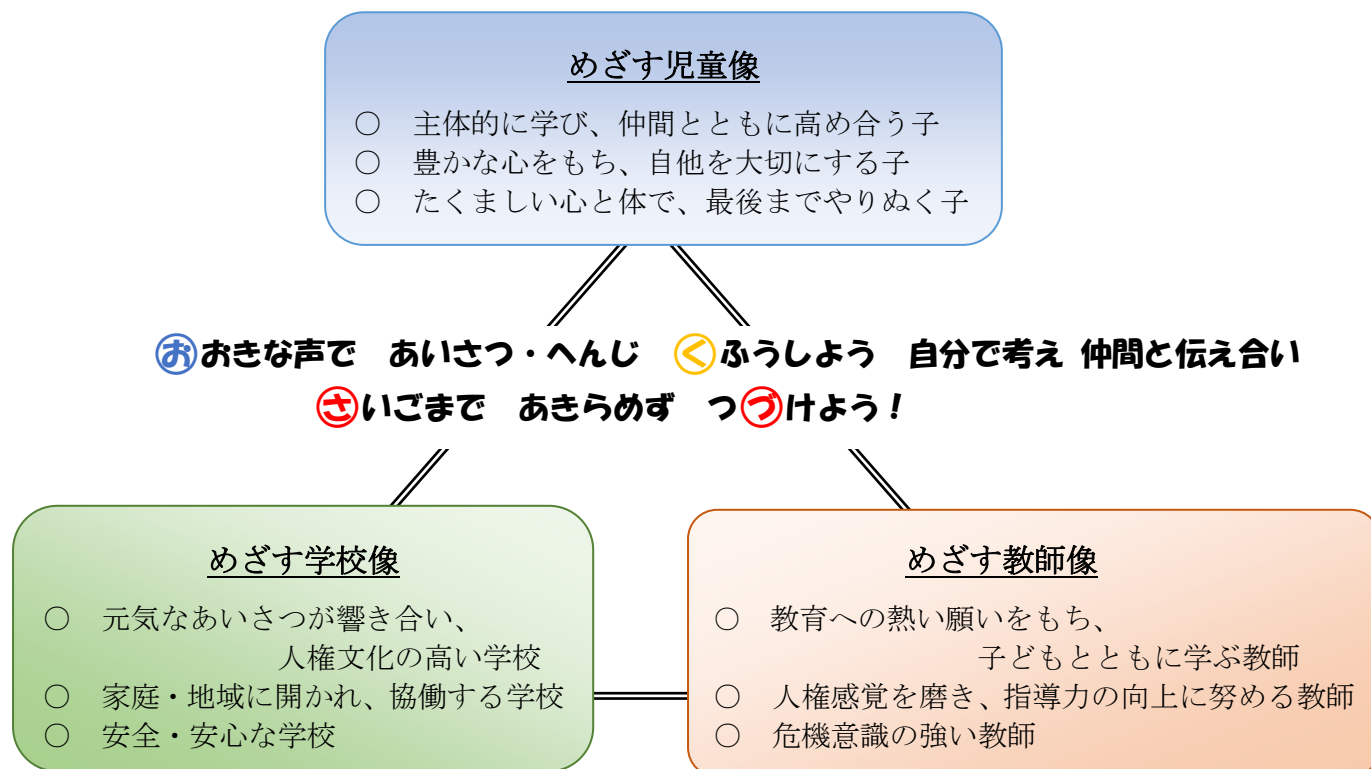


I 校 訓 「自立・協同・敬愛」

II 学校教育目標

ふるさとを誇りに、夢や目標に向かい、自らを高める奥佐津っ子の育成



III 学校教育の視点

私たち教職員は、強い使命感と高い倫理観を持ち、子どもたちはもちろん保護者・地域住民から寄せられる期待や信頼に応える責務がある。確かな指導力と資質能力の向上に努めながら、一人一人の子どもの持つよさや可能性を伸ばし、夢や目標の実現を支援する。

そのため、小規模校の「強み」である個に応じたきめ細やかな指導を進めると共に、複式授業の充実に努め、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、全教職員の参画と協働による充実した学校運営を推進する。さらに、学校間スーパー連携チャレンジプランを一層充実させ、教育効果を高める。

〈学校づくり 5つの視点〉

- ① 子どもを中心に学び合い、高め合い、笑顔があふれる学校づくりに努める。
- ② 学校防災体制の充実に努め、安心・安全な学校づくりを推進する。
- ③ 保護者や地域の願いを真摯に受け止め、連携し、開かれた学校づくりを行う。
- ④ 地域の人や豊かな自然・文化・歴史等恵まれた教育環境・資源を活かす学校づくりを推進する。
- ⑤ 働き方改革を意識し、「チーム奥佐津」として教職員が協働する学校づくりを行う。

IV 校内研修テーマ

よりよい考えや思いを創造し、深い学びに向かう児童の育成  
～算数科を中心とした複式授業における授業づくり～

## V 具体的な取組—「生きる力」を育む—知・徳・体の調和がとれた人間の育成

### (1) 学校で学ぶ

確かな学力づくり (知)	豊かな心づくり (徳)	健やかな体づくり (体)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎・基本の確実な習得と、活用して課題を解決するために必要な力の育成に努める。</li> <li>○ 児童が見通しを持って学習し、自らの学びを実感できる振り返りを行うなど、主体的に学ぶ授業づくりを推進する。</li> <li>○ 少人数の利点を活かし、個に応じたきめ細やかな指導を推進する。</li> <li>○ 指導と評価の一体化を図る。</li> <li>○ ICT を活用した学習指導を充実させる。</li> <li>○ 読書環境を整備し、言語活動の充実を図る。</li> <li>○ 他校と連携し「学校間スーパー連携チャレンジプラン」の評価・検証を行い、実効性を向上させる。</li> <li>○ 地域の教育資源を活用し、外部講師の招聘等多様な教育活動を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「特別の教科 道徳」の充実に向け、教科書や副読本等の活用を図ると共に、地域教材の開発、資料の共有化を進める。</li> <li>○ 体験活動を充実させ、自他の命の尊重、共生の心を育成すると共に、「とちの実学級」の理念を継承し、人権教育の充実を図る。</li> <li>○ 異年齢集団での活動、幼小連携した活動等を通して思いやりの心、自己有用感を醸成する。</li> <li>○ 子どもと向き合う時間の確保に努め、児童との人間関係の構築・深化を図る。</li> <li>○ 言語環境の整備、教師自身の人権感覚の研磨等に努め、人権意識の高揚を図る。</li> <li>○ 地域の災害特性を踏まえた防災教育を充実させ、危機管理意識と防災リテラシーの向上を図る。</li> <li>○ ネット依存やネットトラブル等に関する新しい情報を発信し、家庭と連携して情報モラルの指導徹底を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体育授業の充実に努め、基礎体力の向上を図り、運動好きな子どもを育てる。</li> <li>○ 休憩時間を活用した継続的な体力づくり（おくスポーツタイム）を推進し、生涯スポーツに資する運動の習慣化を図る。</li> <li>○ 外遊びを奨励する。</li> <li>○ 健康・安全の指導を徹底し、生命尊重の精神を養う。</li> <li>○ 健康教育、食に関する教育を推進し望ましい生活習慣・食習慣の確立を図る。</li> <li>○ 健康について家庭への積極的な情報発信と連携に努める。</li> <li>○ 特別支援コーディネーターを中心に全教職員で連携し、子どもの特性に応じた指導を充実させる。</li> </ul>

### (2) 家庭で育てる

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭学習の習慣化をめざし、家庭訪問・学級懇談会等で情報交流し、個に応じたきめ細かな家庭学習の指導に努める。</li> <li>○ 家読・親子読書を推進する。 (兵庫県道徳副読本の活用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本的な生活習慣（挨拶、返事、手伝い等）の定着を図る。</li> <li>○ 社会規範の基礎（善悪の判断・公共心等）を継続的に指導し、身に付けさせる。</li> <li>○ 地域行事やボランティア活動等への積極的参加を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化と睡眠時間の確保に努める。</li> <li>○ バランスの良い食事・排便の習慣化、スポーツや外遊び、集団遊びへの支援に努める。</li> </ul>
--	--	---

### (3) 地域で育む

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の人・自然・文化・歴史等を学ぶ活動を通して地域への理解・愛着を深める。</li> <li>○ オープンスクールや学校版教育環境会議等、開かれた学校づくりを推進する。</li> <li>○ 各種ボランティアの支援・協力の輪を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域行事、ボランティア活動等への積極的参加を推進する。</li> <li>○ 地域全体でのあいさつ運動に取り組む。</li> <li>○ 土曜チャレンジ学習での体験活動を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スポーツクラブ21による諸活動への積極的参加を推進する。</li> <li>○ 地域のスポーツ行事への積極的参加を促す。</li> </ul>
---	---	--